

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 大

上場会社名 菊水電子工業株式会社

コード番号 6912 URL <http://www.kikusui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 齋藤 士郎

TEL 045-593-0200

四半期報告書提出予定日 平成23年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,518	13.6	409	27.9	411	32.9	234	△34.0
23年3月期第2四半期	3,098	65.1	320	—	309	—	355	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 192百万円 (△43.8%) 23年3月期第2四半期 342百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	26.96	—
23年3月期第2四半期	40.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,594	7,595	78.7
23年3月期	9,623	7,590	78.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,550百万円 23年3月期 7,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	7.4	880	5.1	880	11.6	510	△42.8	58.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	9,900,000 株	23年3月期	9,900,000 株
24年3月期2Q	1,213,573 株	23年3月期	1,187,073 株
24年3月期2Q	8,705,427 株	23年3月期2Q	8,769,300 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する情報 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	4
4. 四半期連結財務諸表等 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの回復基調にありますが、欧米経済の減速懸念に端を発した円高などにより輸出産業を中心とした先行きに不透明感が続いております。

一方、当社グループが属する電子計測器、電源機器等の業界においては、環境・エネルギー関連市場での需要が堅調に推移し、当社グループは、これら市場に積極的なソリューション営業活動を行うとともに、原価低減と経費節減に努力を重ねてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億1千8百万円(前年同四半期比13.6%増)、営業利益は4億9百万円(前年同四半期比27.9%増)、経常利益は4億1千1百万円(前年同四半期比32.9%増)、四半期純利益は2億3千4百万円(前年同四半期比34.0%減)となりました。

なお、当社グループにおける製品群別事業概況は、次のとおりであります。

## 《電子計測器群》

中国や東南アジアを中心に、環境・エネルギー関連市場が堅調で耐電圧試験器の需要に動きが見られました。また、自動車・電装関連における開発設備として、安全関連の試験器に動きが見られました。

以上の結果、売上高は9億3千1百万円(前年同四半期比31.7%増)となりました。

## 《電源機器群》

環境・エネルギー関連市場は、引き続き堅調で環境対応車の評価設備を中心に、交流電源と大容量直流電源及び電子負荷装置の需要が堅調に推移いたしました。また、節電対策関連の設備投資において汎用性の高い電源機器全般で動きが見られました。

以上の結果、売上高は24億3千5百万円(前年同四半期比8.6%増)となりました。

## 《サービス・部品等》

サービス・部品等につきましては、特記すべき事項はありません。

当該サービス・部品等の売上高は、1億5千1百万円(前年同四半期比2.9%増)となりました。

また、上記に含まれる海外市場の事業概況は以下のとおりであります。

## 《海外市場》

海外では、世界経済が不透明感を増す中で省エネや新興国向け自動車開発に対するニーズの高まりから、電源機器の需要が堅調に推移いたしました。このような中、新製品の充放電テストや電子負荷装置の提案活動を強化してまいりました。

以上の結果、海外売上高は9億9千6百万円(前年同四半期比14.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、たな卸資産が増加したものの、現金及び預金並びに投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ2千8百万円減少し、95億9千4百万円となりました。

負債は、未払法人税等が増加したものの、支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ3千4百万円減少し、19億9千9百万円となりました。

純資産は、剰余金の配当及び自己株式の取得等により減少したものの、四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、75億9千5百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結累計期間に比べ4千1百万円(△2.5%)減少し、16億4千2百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、9千万円(前年同四半期は4億2百万円)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益3億2千9百万円の計上、売上債権の減少額6千7百万円等による資金の増加が、たな卸資産の増加額3億1千4百万円等による資金の減少を上回った結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△1億3千2百万円(前年同四半期は△3百万円)となりました。これは、有形固定資産の売却による収入5千7百万円並びに投資有価証券の売却及び償還による収入2千1百万円等による資金の増加を、有形固定資産の取得による支出1億9千9百万円等による資金の減少が上回った結果によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、△1億8千8百万円(前年同四半期は△8千3百万円)となりました。これは、自己株式の取得額1千3百万円及び配当金の支払額1億7千3百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、本資料の公表時点において、平成23年5月13日に「平成23年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する情報

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、将来の業績予想やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表等  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,785,811	1,544,820
受取手形及び売掛金	1,815,270	1,744,657
有価証券	100,120	106,661
商品及び製品	495,097	581,924
仕掛品	368,136	484,329
原材料及び貯蔵品	510,730	623,350
その他	345,592	391,663
貸倒引当金	△148	△136
流動資産合計	5,420,611	5,477,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	675,971	731,782
土地	1,697,460	1,626,500
その他（純額）	202,750	249,485
有形固定資産合計	2,576,183	2,607,768
無形固定資産	41,200	44,093
投資その他の資産		
投資有価証券	1,032,642	892,918
その他	555,175	574,944
貸倒引当金	△2,015	△2,015
投資その他の資産合計	1,585,802	1,465,847
固定資産合計	4,203,185	4,117,710
資産合計	9,623,797	9,594,979
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	641,892	630,321
未払法人税等	32,233	138,982
賞与引当金	204,521	214,724
役員賞与引当金	30,000	15,000
製品保証引当金	23,201	15,221
災害損失引当金	9,831	—
その他	336,140	256,321
流動負債合計	1,277,819	1,270,570
固定負債		
退職給付引当金	138,577	128,676
役員退職慰労引当金	7,769	7,969
その他	609,565	592,401
固定負債合計	755,912	729,046
負債合計	2,033,731	1,999,617

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,250	2,201,250
資本剰余金	2,737,648	2,737,648
利益剰余金	3,079,223	3,139,667
自己株式	△512,396	△525,742
株主資本合計	7,505,724	7,552,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,894	44,368
為替換算調整勘定	△41,143	△46,280
その他の包括利益累計額合計	40,750	△1,911
少数株主持分	43,590	44,451
純資産合計	7,590,065	7,595,362
負債純資産合計	9,623,797	9,594,979



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,098,007	3,518,216
売上原価	1,534,047	1,733,575
売上総利益	1,563,959	1,784,640
販売費及び一般管理費	1,243,451	1,374,670
営業利益	320,507	409,969
営業外収益		
受取利息	1,123	989
受取配当金	11,951	16,480
その他	5,398	6,067
営業外収益合計	18,473	23,537
営業外費用		
支払利息	2,084	2,100
売上割引	7,638	6,127
有価証券売却損	1,100	402
為替差損	14,137	10,814
その他	4,443	2,716
営業外費用合計	29,403	22,161
経常利益	309,576	411,344
特別利益		
貸倒引当金戻入額	141	—
固定資産売却益	166	—
投資有価証券売却益	23,040	—
特別利益合計	23,348	—
特別損失		
固定資産除却損	32	5,944
減損損失	—	17,517
投資有価証券評価損	27,211	58,047
会員権評価損	36,257	—
特別損失合計	63,500	81,509
税金等調整前四半期純利益	269,424	329,835
法人税等	△88,245	94,271
少数株主損益調整前四半期純利益	357,669	235,564
少数株主利益	1,813	861
四半期純利益	355,856	234,702

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	357,669	235,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,991	△37,525
為替換算調整勘定	△5,698	△5,136
その他の包括利益合計	△14,690	△42,662
四半期包括利益	342,979	192,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,166	192,040
少数株主に係る四半期包括利益	1,813	861

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	269,424	329,835
減価償却費	83,088	88,959
減損損失	—	17,517
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△141	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16,543	△9,901
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	200	200
賞与引当金の増減額 (△は減少)	108,994	10,203
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△15,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,319	△7,980
受取利息及び受取配当金	△13,953	△18,492
支払利息	9,722	8,228
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23,040	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	27,211	58,047
会員権評価損	36,257	—
売上債権の増減額 (△は増加)	67,958	67,677
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△406,596	△314,757
仕入債務の増減額 (△は減少)	305,167	△9,883
その他	37,590	△89,830
小計	487,658	114,825
利息及び配当金の受取額	14,012	18,546
利息の支払額	△13,397	△10,296
法人税等の支払額	△15,266	△22,425
災害による損失の支払額	—	△9,719
事業構造改善費用の支払額	△70,673	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	402,334	90,930
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△22,661	△199,174
有形固定資産の売却による収入	944	57,697
投資有価証券の取得による支出	△126,504	△1,659
投資有価証券の売却及び償還による収入	156,420	21,619
その他	△12,189	△10,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,990	△132,141
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△11,894	△13,346
配当金の支払額	△70,245	△173,423
その他	△1,181	△1,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,322	△188,285
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,095	△4,952
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	311,925	△234,449
現金及び現金同等物の期首残高	1,372,092	1,876,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,684,017	1,642,474

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。